

## DMR-UBZ1 による DVD 鑑賞(8)

### 1. はじめに

前報(7)に引き続き、手持ちの DVD を聴いていきます。

### 2. DMR-UBZ1 による DVD 再生方法

前報(1)と同様の再生経路です。

今回は、下記の DVD ソフトを視聴します。

#### Deutsche Grammophon UCBG 1084

ベートーベン 序曲コリオラン

モーツァルト 交響曲第 33 番

ブラームス 交響曲第 4 番

カロルス・クライバー指揮バイエルン国立管弦楽団

ミュンヘンヘルクレスザール収録 (Live)

#### DENON COBO4322

ドボルザーク 劇的序曲 フス教徒

ドボルザーク ヴァイオリン協奏曲

パヴェル・シュボルツル (ヴァイオリン)

ドボルザーク 交響曲第 8 番

ウラディミール・アシケナージ指揮チェコフィル

プラハドルフィヌム収録 (Live)

### 3. DMR-UBZ1 による DVD 再生結果

Deutsche Grammophon UCBG 1084 は、1996 年ミュンヘンのヘルクレスザールのライブ収録で、残っている映像の少ないカロルス・クライバー指揮の演奏の貴重な記録です。演奏はいかにもクライバーらしく、ベートーベン、モーツァルト、ブラームスそれぞれの曲で指揮の様子が変わり、その趣を最大限引き出すもので、オーケストラも綿密なりハーサルの結果を見せています。音質は収録年代が少し遡っているせいか、それほど良くないものの、演奏の確かさは十分に味わえます。

DENON COBO4322 は、2001 年ドボルザーク生誕 16 年記念コンサートのライブ収録です。

ドボルザークの劇的序曲フス教徒は初めて聴く曲ですが、ドボルザークらしいメロディアスなところがあります。

ドボルザークのヴァイオリン協奏曲のパヴェル・シュボルツルは初めて聴くチェコ出身

の演奏家ですが、このころは新鋭の奏者ながら、なかなか達者な演奏で、聴衆の受けからも分かります。下記サイトにこの DVD と同じサンプル映像があります。

[https://dukesoftware.appspot.com/violinist/Pavel\\_Sporc/](https://dukesoftware.appspot.com/violinist/Pavel_Sporc/)

ドボルザークの交響曲第 8 番は、交響曲第 9 番ほど有名ではありませんが、ボヘミアの牧歌的な表情や民族舞踊的なメロディが美しく奏でられます。

どの曲も、ドボルザーク生誕 16 年記念コンサートということで、アシュケナージの指揮の下、チェコフィルの力量が遺憾なく発揮されています。

#### 4. まとめ

ともに、レベルの高いオーケストラで、由緒あるホールのライブ感が楽しめます。

以上